

一般質問



遠藤 浩 議員

危機管理能力

遠藤 現場作業に潜む危険を改めて再確認し、現場に出向く現場職員の高い危機管理能力の必要性を強く感じています。
①現場作業を行う職員の危機管理能力を向上させる取り組みは。
②役場では現場作業に潜むリスクをどの様に管理していますか。
③作業前の安全KY（危険予知）は事故防止に有効ですが、職員は実施されていますか。

町長／安全管理の徹底に取り組む
向上させる取り組みは

町長 ①労働に関する法律の勉強会などを開催し、安全管理の徹底に取り組めます。
②リスクマネジメントを実践し、職員のリスクに対する共通認識の堅持に取り組めます。
③作業内容確認を実践しています。
現場での作業がある場合には、KY（危険予知）活動を行い、危険における集中力を高め、安全管理体制に取り組めます。

行政コミュニティー

行政区に加入していない世帯への対応は

町長／今後も加入案内に取り組む

遠藤 震災以降、同居する家族構成が大きく変わり、高齢者だけの世帯になるなどの様々な理由から、地域の行事に参加できず、やむなく行政区に加入しない世帯が増えていると感じます。
地域との関係を断つことなく、町内で安心して生活していただくために、行政区に加入していない世帯に対する町の取り組みをお尋ねします。



県営下北迫団地（大吹地内）

町長 これまで、案内の郵送、行政区長からの依頼など、加入のご案内をしてきました。行政区に加入していない世帯へのお知らせは、役場正面ロビーに行政回覧物コーナーの設置やホームページで対応しています。
今後も、地域住民が福祉向上のため安心して安全に生活を営んでいただけるよう、行政区加入の案内に取り組めます。

一般質問



門馬 巧 議員

商業施設

町長／安心して暮らしやすい環境に取り組む
買い物の場を再生し魅力ある町づくり

門馬 震災以前、本町における小売業を生業とする店舗数は、47店を数えていました。
しかし、あの事故前までは商店街として町民に認識されていた中での開業状況は、今では十指に満たない店を数えるのみとなっていますが、2・3の業種においては、後継者が無くあの災害を機に廃業してしまい皆無の状態であることは、誰も

町長 安心して暮らしやすい町の展望に向け、日



町商店街

常生活に必要なものが揃う商業施設の整備を念頭に、商業施設等の活性化施策をとらえ、消費者ニーズに適合する商業施設の整備に引き続き取り組めます。

敬老招待状

事業が活かされる工夫を

町長／連携を図り利活用の検討を

門馬 ここ数年に渡り、町の70歳以上限定でスパリゾートハワイアンズの招待状が郵送されてきていますが、
①事業の利活用実態を把握しているか。
②事業の継続を図るに要請する用意はあるのか。
③継続性があるとするならば、さらなる利活用を図るため、町・社協のバス等で送迎の方策を考慮できないか。
④招待期間が、3カ月 に渡るので、各行政区単位で希望者を募り集約実施するよう行政指導すること。

町長 ①平成30年度実績は、付き添い者を含め93人です。
②事業者に次年度も事業が継続されることを確認しています。
③社会福祉協議会が実施する「いきがい事業」での利活用の検討をします。
④今年度までの招待はがきを一齐送付する方法ではなく、次年度は、招待券を広野町社会福祉協議会で希望者に配布します。